



過ごしやすい秋空の下、園庭に出ることが多くなりました。

園庭にあるねむの木を見に行くと、葉っぱを興味深そうに見つめています。子ども達にとって、秋の深まりを感じられる時間になっていけば嬉しいです！

～今月のねらい～

- ◎衣服の調節をし、ひとりひとりの体調の変化に気をつけながら、快適に過ごす。
- ◎保育者と簡単な言葉のやりとりを楽しむ。

～今月の歌～

- ◎まつぼっくり ◎やきいもグーチーパー

～活動～

- ◎園庭遊び(砂場、おいかつけこなど)
- ◎室内遊び(指先遊び、風船、マット)◎製作



・園庭遊び



天気の良い日には体調の様子などを見ながら園庭に出ています。

木の実やねむの木を見つけると、どの子達も興味津々で触ろうと手を伸ばす姿や、飛んできた小さなちょうちょを見つけて「あっ！」と嬉しそうに指差しています。「お花きれいだね」、「ちょうちょいたね」など

子どもの達の表情や動作を受け止め、言葉にすることで一緒に共感したり、楽しんだりすることを大切にしています。

砂遊びもシャベルやスプーンを持って上手に砂をすくってカップや器に入れていきます。

お友達のやっていることを真似したり、同じ遊びをしたりと関わりもみられるようになり、(貸して)と両手を出しておもちゃを借りようとしている姿が可愛いです♡

いろんな発見をしたり、やってみたりと興味もどんどん増えています！子ども達の探索活動を大切にしながら、安全でケガのないように体を使った遊びをたくさん楽しんでいきたいです。



スプーンでぱくっ

給食の準備を始めると、子ども達は「さあ、食べるぞ!!」と気合十分！

しっかり食べて、お皿がピカピカになると満足気に笑い嬉しそうな子や、もっと食べたい！と声を出して教えてくれる子もいます。食べさせてもらっていた子ども達も少しずつスプーンを上手に使えるようになってきました。こぼしてしまうこともありますが、「自分で食べたい！」という意欲が嬉しいですね♪



絵本を読んであげましょう

読書の秋といいますが、PUMPKINさんも絵本が大好きです！読み聞かせは子どもにとっても、親にとってもとても大切です。

一緒に絵本を見ることで親子の親密感が高まります。また、喜怒哀楽を感じることで心の変化を知り、感情も豊かに育っていきます。お家でもお子さんを膝にのせ、絵本を一緒に楽しみましょう。繰り返し読んであげることで言葉の習得につながります。

